

データ抽出の操作手順

抽出プログラムの機能：

指標値型データの抜き出しプログラムは、Excelシート上にある項目一覧表の各項目の抜き出し指示にしたがってデータを抜き出す。抜き出しはRID項目の指定、データセルの指定、レコード数の指定が可能である。

Excel-VBAで作成してある（Microsoft社のExcelが必要（WindowsXP Excel2002で動作確認を行っております。））。

手順概要：

Excelを起動したのちに抽出用プログラムを開いてください。プログラム名は基本単位区別の場合は「SELH17KK1T.xls」になる。

プログラム起動後の処理は、次の2つのステップに分かれる。

1. Excelシートの項目一覧表上に抜き出しの指示をする。
抜き出したい項目に*を入れる。
2. 抜き出し元となるファイル、抽出済み結果の保存先、最大レコード数を指示し、実行する。

補足：

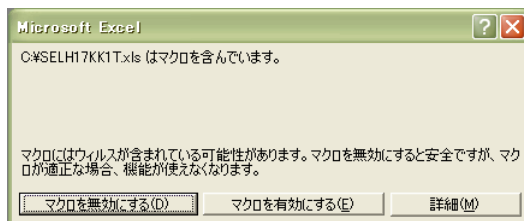
基本単位区別集計は集計値のほかに次の情報が付加されている。この情報はRID項目に記録されている。

- (1) 町丁字等名称
漢字の町丁字等名称を記録している。
- (2) 中心点座標
基本単位区別集計の場合にのみ、緯度と経度の情報を記録している。

操作手順:

1. 抽出プログラムを起動する。

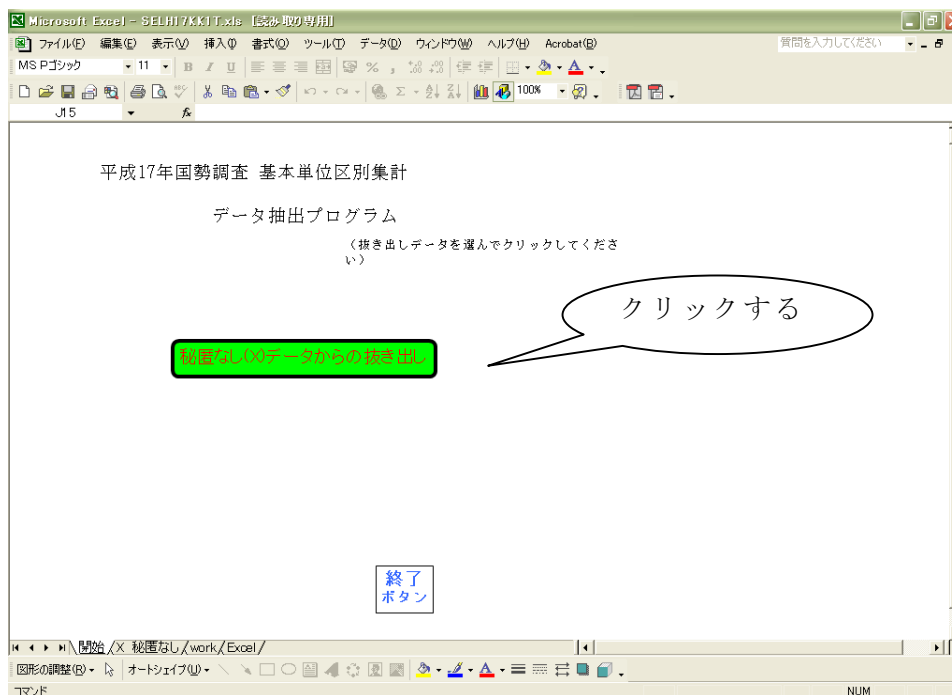
「SELH17KK1T.xls」をExcelに読み込んでください。次の画面が表示されたら「マクロを有効にする (E)」をクリックする。



この画面が表示されない場合はExcelの「ツール」、「マクロ」、「セキュリティ」でセキュリティレベルを「中」にしてください。

2. 最初の画面で秘匿タイプをクリックする。

クリックするとそのタイプの項目選択Excelシートが表示される。



基本単位区の秘匿はないので、ファイルも分かれていません。

3. Excelシート上に必要事項を記入（キーイン）する。

(1) RIDの選択

ファイルアイデントから日本測地系経度までの項目のうち、抜き出したい項目には、第1列目（A列）に*（全角、半角いずれでもOK）を入れる。また、第3列目（C列）以降の列に抜き出し対象となるデータのコードを記述する。複数ある場合は第4列目（D列）、第5列目（E列）と順次記述する。

(2) 集計数値項目の選択

抜き出したい項目には、第1列目（A列）に*（全角、半角いずれでもOK）を入れる。

Microsoft Excel - SELH17KK1T.xls [読み取り専用]

ファイル(F) 編集(E) 表示(V) 挿入(I) 書式(O) ツール(T) データ(D) ウィンドウ(W) ヘルプ(H) Acrobat(B)

MS 明朝 10 B I U

	A	B	C	D	E	F	G	H	I
1	。	指標値型データの抜き出し							
2	。	平成17年国勢調査	小地域集計	基本単位別集計					
3	。					秘匿なし			
4	。	以下の区分で必要なものがあれば項目の横（のち）にコードを記述する。							
5	。	記述例：市区町村番号の201と202を抽出対象とする場合							
6	。	市区町村番号							抽出条件はこちら
7	。		201	202					
8	。								
9	。	市区町村番号							
10	。	必要な項目には*を							
11	*	ファイルアイデント							
12	*	県番号							
13	*	市区町村番号							
14	*	表章地域区分							
15	*	町丁字等コード							
16	*	都道府県名							
17	*	市区町村名							
18	*	町丁字等名称							
19	*	基本単位区番号(9桁)							
20	*	調査区番号: 主番号(4)+後置番号(1)+単位番号(2)							
21	*	人口集中地区							
22	*	秘匿区分							
23	*	秘匿・合算符号							
24	*	秘匿地域コード							
25	*	世界測地系経度							
26	*	世界測地系緯度							
27	*	日本測地系経度							
28	*	日本測地系緯度							
29	。	以下はデータ項目							
30	。	抜き出す項目を*にする。							
31	。								項目の入っていない箇所*を入れるとERRORが出るので注意
32	。	指定が終了したら、このボタンを押す。----->							
33	。								
34	*	セル1/001表・表頭1番目:総数(人)							
35	*	セル2/001表・表頭2番目							

必要な項目に*を入れる。*は全角でも半角でもOK。

指示が終ったらここをクリックする。抜き出し画面が表示される。

抜き出し開始ボタン

抽出条件はこちら

項目の入っていない箇所*を入れるとERRORが出るので注意

指定が終了したら、このボタンを押す。----->

抜き出し対象を絞る場合は、例に従ってコードを書く。複数ある場合は、右に向かって記述していく。

4. 指標値型CSVファイル等の必要事項を指定する。

指標値型データのデータ抽出 V3

平成17年国勢調査 小地域集計
指標値型データをデータ抽出します

元ファイル 参照

抽出先ファイル 参照

抽出先ファイルの種類
 CSV
 Excel
 DBF IV

元ファイルの名前 (kkは県番号)
秘匿なし: H17KK17...dat

抜き出し最大レコード数 (含む見出し行) 数字以外を入れると対象となったもの全てとします。

もどる 実行

抜き出し結果のタイプを選ぶ。

参照をクリックすると「ファイルを開く」のウィザードが表示される。

抽出最大数を指定する。全ての場合、「全て」と指定する。

抽出元データと抽出先データ名を指定すると表示される。

ファイルを開く

ファイルの場所: H17KK1T37

名前	サイズ	種類
H17KK1T37X.dat	2,356 KB	DAT ファイル

履歴
マイドキュメント
デスクトップ
お気に入り

ファイル名(N):

ファイルの種類(T): 集計データ(秘匿なし: X) (*.dat)

開(O) キャンセル

1. 抽出先データを選ぶ。
名前は基本単位別集計の場合は、H17KK1TkkX.datである。kkは県番号。ダブルクリックで選ぶ。

2. 抽出先のデータを選ぶ。
新規の場合は、ファイル名をキーインして開くをクリックする。

「実行」ボタンをクリックして抽出を開始させる。

抽出が終了したら「もどる」ボタンをクリックする。

利用上の留意点

(1) 秘匿について：

基本単位別集計の場合は秘匿はありません。

TEXT 形式としてシンフォニカから提供中の集計表と秘匿の関係は次のとおりである。

基本単位別集計

秘匿なし：第1表

(2) 集計データについて

集計値なしは数字の「0」、秘匿され隠されたデータは空白1桁の「 」としている。